



Qualified Instruments for Surgeons

株式会社マイステックは
日本製手術用鋼製器械の
専門メーカーです。



meister & technique
MEISTEC



by MEISTEC
一般手術用鋼製器械

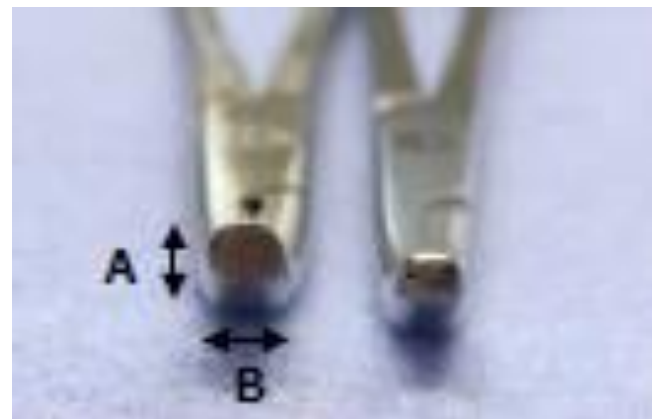
鉗子について



他社

by MEISTEC

他社 by MEISTEC



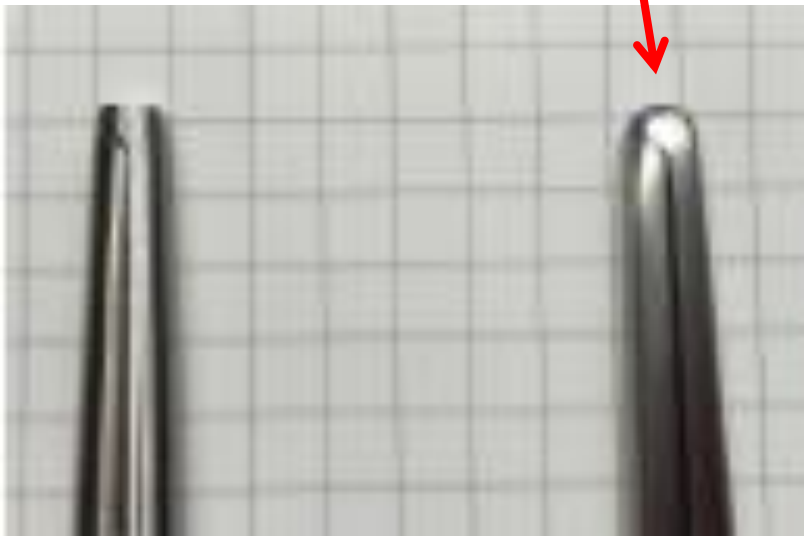
【モスキートコッヘル（有鉤）】

先端のA幅で0.1mm、B幅で
0.4mm程度小さくしています。

また、先端部は軟部組織を傷つける
ことのないよう丸く成型しています。

【止血鉗子(有鉤)／コツヘル】

軟部組織を傷つけないよう先端を丸く加工しています。



【ラチェット】

ガン切りと呼ばれる部分の山の角度と厚みを調整し、スムーズな把持と外れにくさを実現しております。



写真上： by MEISTEC 下：他社

【軟部組織把持鉗子】

by MEISTECの製品は一部の他社製品に比べ、細め・小さめに作っています・



アリス鉗子

上: by MEISTEC
下: 他社



7.5mm 6.5mm

リスター鉗子

右: by MEISTEC
左: 他社



厚み: 上 1.7mm 下 2.3mm

バブコック鉗子

上: by MEISTEC
下: 他社

【マチュー持針器】

by MEISTECのマチュー持針器はラチェット部が足の中に入り込むデザインになっています。これは操作時に手袋を挟まないようにする工夫です。



信社製



by MEISTEC

【外科剪刀】

海外製の外科剪刀は全長の長さ按比例して刃の長さも長くできています。これに対しby MEISTECの外科剪刀は刃の長さが全長に関係なく一定です。長剪刀は遠い(深い)位置にある対象物を切除する際に用いられます。刃の長さが必要以上に長い場合、操作性、安全性に問題が生じる可能性があります。

左が他社製、右がby MEISTEC



【ピンセット】

先端のかみ合わせが重要です。

by MEISTECは繊細な仕上げとなっており、細身のデザインとなっております。



【外科ピンセット】

全体の形状は細身に、
先端のサイズも細く作ってあ
ります。



【マンカンドー】

一般的なマンカンドーのデ
ザインを採用しています。
(クテ溝)

先端のサイズも繊細な作
りにしています。



【鉤】



ランゲンベック扁平鉤
上 : by MEISTEC
若干の膨らみを持たせた作り



コッヘル二双鉤(鋭)
右がby MEISTEC



右がby MEISTEC
厚みが違います



技術部（相談役）中島康敏氏
職人歴：45年



技術部（指導責任者）野辺仁氏
職人歴：30年



株式会社 田中医科器械製作所

Tanaka Medical Instruments Co., Ltd.